

児童発達支援自己評価表の公表

公表:令和 4年 3月 1日

事業所名 地域生活支援センターはぎのこどもデイサービスびーす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		設置基準を満たしています。お子様の状況や取り組みに応じて、スペースの使い分けをしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		配置基準を満たしていますが、お子様の状況に合わせて、必要時にはマンツーマン対応をしています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		マグネット式の壁面設置、スケジュールボード、パーティションの使用等、お子様の特性に合わせて構造化を図っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>		毎日の清掃を行い、衛生面に留意しています。個室等活動によって使い分けをしています。危険物の取り扱い、保管にも留意しています。
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		毎日のミーティング、職員会議を行いアイデアを出し合い、業務改善に努めています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		評価表や日々の中で、保護者の方からいただいたご意見を職員で共有し、業務改善に努めています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		結果を事業所内に掲示、ご家庭宛てに配布をしています。また法人ホームページでも公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	第三者評価は受けていませんが、他事業の職員の意見や、法人内監査での評価を受け、業務改善につなげています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		各種研修に参加を促し、スキルアップに努めています。今年はコロナ禍で研修の機会が減っていますが、Web研修等に参加しています。
適切 な 支 援 の 提 供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		お子様や、保護者様からの聞き取り、関係機関との情報共有を図りながら、児童発達支援計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>	新たにVineland- IIの導入を進めています。今後定着できるよう反映していきます。また言語聴覚士による発達評価を行っています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>		支援の基本活動を意識して、計画策定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>		具体的な支援計画を立て、計画に沿って支援を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		児童発達支援管理責任者が統括する中で、職員間で検討しながら、数名の職員が担当して立案し、職員間で内容を共有しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		児童の利用曜日に合わせて、同じ内容が続かないように配慮しています。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>		小集団では社会性の向上、個別活動では机上課題を主に行っています。集団活動と個別活動の時間配分をして組み合わせています。	

関係機関や保護者との連携	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		打合せを行い、その日の流れを確認しています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○	終了後は打合せを行い、気づきや次回の支援に必要なことを話し合っています。毎日は実施できていないため、体制作りを行います。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		利用毎に、活動の様子を記録しています。気づきを支援記録に入力し、共有を図っています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月に1回は行っています。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者の他、お子様の状況に合わせてその他の職員も参画しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		ケア会議開催時には行政も含めた参加を依頼したり、気になるお子様では情報提供を行っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	-	-	現在医療的ケアを必要とする児童はいませんが、受け入れの際には関係機関と連携を図ります。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	-	-	現在医療的ケアを必要とする児童はいませんが、受け入れの際には体制の整備を行います。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	移行支援に該当したお子様はいませんが、必要に応じて、ケア会議等で情報共有を行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	必要に応じて、情報共有を行っていきます。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		療育セミナー等参加していますが、今年はコロナ禍で研修の機会が減っています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	利用のお子様は保育所等との併用利用をされている方がほとんどですので、活動の機会は設定していません。公園での活動時等で地域の方との関わりを深めています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		実務者会議(こども部会)に参加して地域の課題に向けた取り組みを行っています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や送迎時等にて、お子様の状況について情報共有しています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	ペアレント・トレーニングは行っていませんが、日々の気づき、お子様の良いところを保護者の方に伝え、連携に努めています。	
	保護者	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用契約締結時には、重要事項等の説明、利用者負担額等の説明を行っています。
		33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		個別支援計画を作成し、保護者の方に説明、同意を頂いています。
		34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		送迎時や連絡帳、電話連絡等で支援、助言を行っています。

こ へ の 説 明 責 任 等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	保護者会はありませんが、懇談会や保護者参加型の行事を通して保護者同士の交流の場になればと考えています。今年は新型コロナウイルス感染症の関係で保護者との懇談会の開催ができませんでした。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	苦情受付箱を設置、苦情受付担当者、第三者委員を設けています。ご指摘に対して迅速、適切に対応できるよう努めています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月お便りを発行し、活動予定やお子様方の様子を掲載しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	文書の破棄にはシュレッダーを使い、書面での情報提供の際には都度保護者の方に同意をいただいています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	わかりやすい説明や連絡手段等個別に検討して、対応しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	事業所内で外部向けの行事等がなく、今年度は新型コロナウイルス感染症の関係で交流を控えています。
非 常 時 等 の 対 応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	各種マニュアルを策定しています。懇談会等で公開していきたいと思えます。定期的に事業所全体で避難訓練を行っています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	定期的に事業所全体で避難訓練を行っています。実施の際は連絡帳に記録をしています。できるだけ、全員のお子様1回は経験できるように、日時調整をしています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	利用開始時に確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	利用前にアレルギーの有無に関するアンケートを行い、確認しています。現在食物アレルギーのあるお子様はいませんが、今後アレルギーのあるお子様については医師の指示書等情報提供を求めています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	ヒヤリハットを提出し、毎月リスクマネジメント委員会にて検証を行、対策の周知を図っています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	虐待防止に関する職場内研修を年に1回以上開催し、全職員が参加するようにしています。毎月の会議にて虐待防止についてのスピーチを行い、啓発につなげています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	法人として、緊急やむを得ない場合の身体拘束に係る適切な手順を定め、それに沿って実施しています。同意書・計画に記載、改善に向けた協議を行っています。